

NEWS RELEASE

平成30年2月1日

お客様へ

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

「とちぎ地域活性化ファンド」による出資について —空き物件の再利用で地域の観光を活性化—

株式会社栃木銀行（取締役頭取 黒本淳之介）と株式会社とちぎんキャピタル（代表取締役 齋藤隆）が平成27年2月に設立した「とちぎ地域活性化投資事業有限責任組合」（通称：とちぎ地域活性化ファンド、運営会社：株式会社とちぎんキャピタル）（以下、「本ファンド」とする。）は、株式会社カルチャーバンクスタジオ（代表取締役 松本裕功）（以下、「同社」とする。）に対する出資をいたしましたので、お知らせします。

宇都宮市西部に位置する大谷地区は、近年観光地として注目が集まっています。大谷石採掘場跡地の巨大地下空間が見所の大谷資料館をはじめ、平和観音や日本最古の磨崖仏があり、休日を中心に多くの観光客が訪れています。

そのような中、同社は大谷地区の空き物件をリノベーションし、新たにベーカリーレストラン「THE STANDARD BAKERS」（住所：宇都宮市大谷町1159）を、平成30年4月にオープンする予定です。

1階にベーカリーレストランを開設し、2階には数年後を目途にセレクトショップやレンタルスペースを併設予定です。長時間の滞在が可能な空間を提供することで、大谷エリアの観光地としての価値を高めます。空き物件を有効活用することや、新規店舗のオープンで地域の雇用創出に寄与することは、地域活性化を支援する本ファンドの運用趣旨と合致することから、今回出資を行い、観光で地域の活性化を目指す同社の発展を支援いたします。

本ファンドは、「とちぎん地域産業創生プログラム」（注1）の一環として設立したものであり、創業・新事業または将来成長が見込まれる地域企業に対し、「株式による出資」と併せ、栃木銀行グループの多様なネットワークを活用して企業の成長を全面的に支援する等、事業の持続的な成長発展・雇用の創出を目的としております。

（注1）平成27年2月に国の「まち・ひと・しごと創生法」にもとづく、地方創生、地域活性化の役割を担うため、地域産業の育成を目的に策定した当行独自のプログラムです。

NEWS RELEASE

【出資先概要】

出資先	株式会社カルチャーバンクスタジオ
代表者	代表取締役 松本裕功
本社所在地	栃木県宇都宮市築瀬町1938-9
設立	平成29年6月
事業内容	コンサルティング事業、飲食店および小売店の経営
出資日	平成30年 2月 1日

【ファンド概要】

名称	とちぎ地域活性化投資事業有限責任組合
ファンド総額	10億円
出資者	株式会社 栃木銀行 株式会社 とちぎんキャピタル
投資形態	株式による出資（普通株・種類株等）
投資対象	栃木銀行営業区域内で事業を営む未上場企業のうち、創業・新事業または将来成長が見込まれる企業等
運営会社	株式会社 とちぎんキャピタル

【ファンドスキーム図】

